

門司総合特別支援学校整備事業について

1 学校の骨格となるコンセプト

- 知的障害と病弱に対応した教育を行う総合特別支援学校である。
- 障害の重度・重複化、多様化などに対応し、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育や必要な支援を行う。
- 東部地域における特別支援教育の推進校として、センター的機能を充実させる。
- 地域に開かれた学校づくりを目指し、地域との連携を大切にし、地域貢献を積極的に行う。

2 施設整備の概要

- 開校予定年月：平成28年4月
- 所在地：北九州市門司区矢筈町13番1号（旧門司商業高校跡地）
- 敷地面積：約26,900㎡
- 延べ床面積：約14,000㎡
- 構造：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）
- 階数：地上3階
- 教育部門：知的障害教育部門（小学部・中学部・高等部）
病弱教育部門（小学部・中学部）
- 児童生徒数：約200名
- 総事業費（予定）：約37億円

3 整備スケジュール

平成25年1月～平成26年3月	基本設計・実施設計
平成25年10月～平成26年3月	解体工事（旧門司商業高校校舎）
平成26～27年度	校舎建設工事
平成28年4月	開校

北九州市立特別支援学校配置図





東部地域における特別支援学校の再編・整備について

○再編・整備の時期：平成28年4月

<現 状>

<整備後>

